

あなたの潜在能力(ポテンシャル)を最大に引き出す

千葉県立土気高等学校

1983(昭和58)年創立 全日制の課程 普通科 (202105)



1. 学校の特徴をミニ紹介

●**校長より** 本校は創立39年目の、千葉市緑区では唯一の公立高校です。もちろん千葉市内の生徒が多いのですが、土気の地理的特性により、内房の市原地区から、外房の茂原・一宮・大原・勝浦周辺から、更には大網・東金・成東などの山武方面からも多くの生徒が通学しています。広範囲の地域から、素朴で素直な生徒たちが集まり、お互いに良き影響を与え、高め合いながら、学習に部活動にと励んでいます。



●**進路実績** この5年間の主なもの(現浪含む)

国公立大学：千葉・東京学芸・千葉県立保健医療

私立人気大学：早稲田・上智・明治・法政・学習院・中央・同志社・立命館・獨協・日本・東洋・駒澤・専修・亜細亜・国士館・立正・東京農業・武蔵

県内の大学：淑徳・千葉商科・千葉工業・城西国際・帝京平成・神田外語・了徳寺・明海・和洋女子・敬愛・植草学園・千葉経済・東京情報・麗澤・聖徳

専門学校：県立鶴舞看護、市立青葉看護、大原簿記公務員、千葉調理師、日本工学院、東京IT会計法律、八千代リハビリテーション、国際トラベル・ホテル・フライダル、千葉美容公務員・就職：県庁、市役所、県警、日本郵政、房総信用組合、そごう・西武、

●**部活動** 近年の主な実績

全国高校総合文化祭出品(工芸・写真)、ジュニア打楽器アンサンブルコンクール全国大会優秀賞(吹奏楽)、県小中高校書初展書星会長賞(書道)、ビーチサッカー関東大会出場(サッカー)、関東大会県予選ベスト8(ハンドボール)、県高校野球大会3回戦進出(野球)、全国高校サッカー選手権県予選決勝トーナメント進出(サッカー)

※今春の県大会進出 卓球・テニス・ハンドボール・剣道・柔道

<令和3年5月初旬現在> バレーボール・バスケットボール・陸上競技



●**修学旅行** ここ数年は広島・関西方面を3泊4日で計画しています。主な行程は平和公園・原爆資料館・厳島神社、ユニバーサルスタジオ・大阪城・心齋橋・京都市内班別研修などです。



●**国際交流** オーストラリア(ラ・セールアカデミー)と台湾(大明高級中学)に姉妹校があり、例年、初夏に台湾からの訪問があり、夏休みにはオーストラリアに短期留学を実施しています。

2. 生徒目線で少し変わった学校自慢！



★自動販売機の商品が安い

本校には4台の飲料自動販売機が設置されていますが、値段が安いです。500mlで80円の商品が何種類もあります。外から買ってくるのではなく、学校で冷たい・暖かい飲料を買う人が多いです。



★購買のパンの種類に注目

まずは「メロンパン」、6種類もあります。「揚げパン」も甘いもの4種類、惣菜もの2種類があります<令和2年度末現在>。どんなものかは入学後のお楽しみです。なお最近「サラダパン」(元々滋賀県のご当地パン)なる新種類も出ています。



★制服も変わってきている

デザインや色は開校の昭和58(1983)年以来変わっていませんが、実用的かつ機能的に改良されています。令和2(2020)年度からは生地はストレッチ性の高いものへ、また男子のズボンはワンタックとなり、すっきりしたシルエットに。そして女子のベストのポケットが深くなりました。これにより携帯機器が落ちにくくなりました。制服は毎日着るもの、おしゃれではなく、着こなし、着やすさが一番です。



★女子のズボン、着用者います

本校では、既に数年前から女子のズボン着用も始まっています。実際に各学年で数人の生徒が着用しています。

※需要数の関係で取扱業者が限られていますので、ご希望の方はお問い合わせください。



★指定のセーター登場

令和2年度から、防寒用に学校指定のセーターが出来ました。色は黒、胸に青でT(Toke:土気)H(High School:高校)のアルファベットが入っています。これを着ていれば、校内においては上着を着用しなくとも可となりました。生徒の生活しやすさを考えてくれています。

★ユニークな掲示物



校内の至るところに、オリジナルのポスターや標語が呈示されていて、注意喚起がされるとともに、和やかな感じがあり、また部活動の活躍等が掲載され、励みになっています。



★おしゃれなロビー

本校はホームルームの教室がある「普通教室棟」と、理科室・調理室・音楽室などがある「特別教室棟」とを結ぶところの、2階から5階までに、円形のロビーが設置されています。休み時間や放課後等、談笑の場として利用しています。



★なんと！古墳があった

本校の敷地内にはかつて古墳（「舟塚古墳」）があったそうで、校内にはその遺跡碑が作られています。古墳時代後期のもので、この地区唯一の前方後円墳だったとのこと。



★開校以前からある建物

本校は昭和58年の開校ですが、現在の事務室・校長室や応接室などがある「管理棟」や、「柔道・剣道場」はその前からあったとのこと。実は本校の開校前、この地には千葉県庁の農林部の青年学校があり、その建物だそうです。「柔道・剣道場」は『当時の体育館』で、建物の内部を見れば何となく雰囲気わかります。



★千葉市で一番高い高校

土気の地は千葉市内で標高が一番高いところだそうです。本校は昭和の森に隣接する高台にありますので、千葉市内で一番高いところにある高校となるはず。写真は本校の5階から見た風景です。

3. 在校生から本校を志望する皆さんへ ☺ <令和3年1月>

私は土気高校に入学する前、新しい生活に様々な不安を抱えていました。しかしどの生徒も優しく、また先生方は面白い授業の提供はもちろん、私たちの進路を一番に考え、親身になって進路決定のためのサポートをしてくれます。本校は自然に囲まれ、各教室にはクーラーが設置されており、勉強するには素晴らしい環境です。希望者にはオーストラリア短期留学のプログラムもあります。また本校には様々な部活動があり、3年間やり通した後には達成感が味わえ、人として成長できる場でもあります。さらに学校行事等も充実しており、体育祭・文化祭・校外学習など勉学のみならず、有意義な体験をする機会もあります。このように、本校は生き生きとした学校生活を送ることができ、自分のさらなる成長を見込むことのできる学校です。(3年男子)



私達の土気高校は、豊かな自然に囲まれ、のどかな環境にあります。今年度は新型コロナウイルスの影響で実施できませんでしたが、体育祭や文化祭(本校では「秋麗祭」と言います)、短期留学などの行事が行われています。また勉強面では基礎学力の向上を目標として、月に1度常用漢字や英単語の小テストが設けられています。部活動も盛んで、放課後や休日に学校のあちこちで声が聞こえてきます。私自身も運動部に所属しています。部活動と勉強の両立は大変ですが、部活動に入ることで、学校生活をより充実させることができると思います。そして先生方も生徒思いで熱心な先生が多く、何かあると相談に乗ってくださいます。(2年女子)



私は土気高校に入学した当初、新型コロナウイルスによる学校活動の自粛で、学校行事や授業、同じクラスの生徒と接する機会などがたくさん減ってしまい、これから先どうになってしまうのか、とても不安でした。しかし本校の先生方はそういった不安を取り除くために、感染対策を厳密に行ったうえで、規模を縮小した学年体育祭を企画してくれたり、生徒同士で話し合いができる形を授業に取り入れてくれたりと、学校生活を楽しめるように力を尽くしてくださいました。本校の特色として、進路については、1年生のうちから進路ガイダンスが行われているので、自分の将来の夢を具体的に考えることができます。また部活動では様々な種目があり、自分に合った部活動に参加することで、高校生活を最大限に充実させられます。(1年男子)

